

事業報告書（学術局 専門領域部 神経系理学療法専門部会）

事業名称	令和6年度 神経系理学療法専門部会 成人研修会Ⅱ（公募研修会）	開催日	令和7年1月18日（土）
開催場所	浜松医療センター	開催時間	12：30～17：00
参加者	理学療法士県内会員：4名、理学療法士非会員：1名		

【活動内容】

研修会テーマ：脳卒中後の意識障害の概要と評価

講師：北野 貴之 先生(認定理学療法士、浜松医療センター)

【当日の様子】

北野先生に意識障害に対する解釈の変遷から現状の分類方法を丁寧に説明していただき、脳卒中後に意識障害を呈する症例への介入の手立てを教示してもらいました。従来から使用されているJCSやGCSのような意識障害の評価と比べ、世界的に常用されているCRS-Rにおいてどのような利点があるか、参加者も関心を持って聴講されていました。実技では意識障害の模擬患者に対して参加者がCRS-Rでの評価を行い、臨床で活用できるように手ほどきいただきました。また、意識障害の模擬患者の移乗介助、立位練習、長下肢装具歩行も行いました。適宜、北野先生と質疑応答も行え、座学と実技の有意義な研修となったと思われます。

- ・ 講義「意識障害の概要と評価」（90分）
- ・ 実技・ワーク「意識障害の評価」（60分）
- ・ 講義・実技「意識障害患者のリハビリ」（60分）

【活動風景】



意識障害の模擬症例の評価場面（CRS-R）



実技（移乗介助）



実技（機器を用いた立位訓練）



実技（長下肢装具歩行）